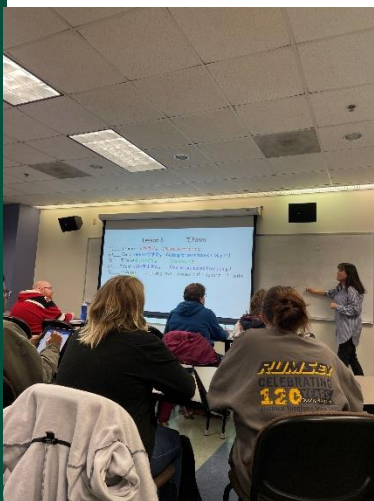
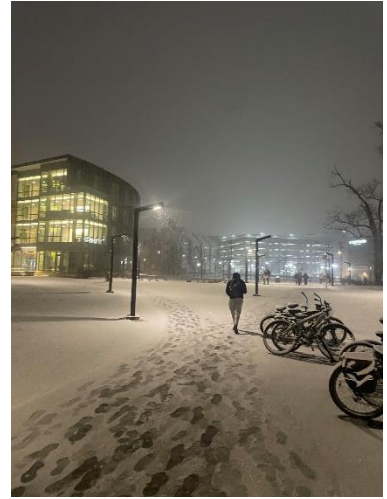








自分の英語力を試すいい機会になりました！

工学部機械機能工学科2年

派遣先大学：ローワン大学グラスボロ校

授業内容

授業はWriting & Grammar, Listening & Speakingの二つの授業がありました。一つ目の授業では、文法を取り扱うことが多く、学んだ内容を使ってエッセイを書くような流れでした。二つ目の授業では、教科書に沿って他の生徒と意見を言い合ったり発音について教わったりしました。プレゼンをする回やディベートをする回もあり、その回は難易度が高く感じましたが日本ではなかなか経験できないものでとても良い授業でした。

授業外・休日の過ごし方

授業のない日には、クラスの友人とご飯を食べたり、現地の学生に買い物に連れて行ってもらったりしました。休日には、ニューヨークやフィラデルフィアへ観光に行き、充実した1か月にすることが出来ました。

滞在先について

大学の施設は、基本的にとても綺麗でした。寮については備品が少ないものの比較的綺麗です。大学周辺には食堂や学生寮の他、レストランやコンビニ、本屋などもありました。治安も良く安心して過ごすことが出来ました。しかし、スーパーは歩いていくには遠く、少し不便でした。

語学研修を通して感じたこと

様々な事柄に対して、自分自身の意見を聞かれることが多くありました。日頃から多様な話題について興味を持ち考えることが大切だと感じました。また、Speakingについては話す機会が足りていなかったと気づかされました。

プログラム費以外でかかった費用

プログラム以外で観光に行く際の移動費や買い物、観光地での入場料などでお金を使いました。食費はミールプランを3食にしたため追加ではあまりかかりませんでした。



自分の英語力を試すいい機会になりました！

工学部機械機能工学科2年
派遣先大学：ローワン大学

未来の後輩へメッセージ！

国も地域も違う人と交流すると多様な価値観を知ることができたり、「当たり前」の固定観念を壊すことが出来たりすると思います。日本ではなかなかSpeakingを練習する機会が取りにくいいため、海外に行って自分の会話のレベルを知って、練習してみるのもいいと思います。



リスニングとスピーキングに自信ができました！

工学部応用化学科2年

派遣先大学：ローワン大学グラスボロ校

授業内容

語学研修を申し込んだ各国の
生徒との英会話
英語長文
プレゼンテーション
ディベート

滞在先について

学生寮

授業外・休日の過ごし方

ジムに通う
他の生徒と過ごす
旅行（フィラデルフィア、
ニューヨーク）

プログラム費以外でかかった費用

足りないものの補充
旅費
現地での趣味の買い物やお土産

語学研修を通して感じたこと

日本の授業と進め方や形式が
かなり異なっていたため、自
分自身の勉強の仕方や考え方
を見直すきっかけになりました。
また、リスニングとス
ピーキングに自信がつけまし
た

未来の後輩へメッセージ！

正しい英語を話すことよりも、
まずは積極的に英語を話すこ
とを心がけましょう。



システム理工学部電子情報システム学科2年
派遣先大学：ローワン大学グラスボロ校

授業内容

Reading & Writingと
Listening & Speakingの2コマ
で1コマ90分の授業です。
Reading & Writingは文法と英
作文、Listening & Speakingは
主にスピーチとその内容をみ
んなで話し合いました。

滞在先について

滞在先は大学の寮で、コンビニまで歩いて5分、教室までは歩いて10分でした。周辺にはご飯を食べるお店がたくさんあり、充実しています。しかし、スーパーまでは歩いて30分とやや遠いです。

授業外・休日の過ごし方

ニューヨークに行ったり、フィラデルフィアという都市に行ったりしました。また、現地の学生の車に乗せてもらい、ショッピングモールに行きました。

プログラム費以外でかかった費用

ニューヨークで1泊、ブロードウェイでアラジンの劇、エンパイアステートビル展望デッキ、フィラデルフィアで1日、移動は基本Uber、これで計15万くらい使いました。

語学研修を通して感じたこと

思ったよりも、自身の英語は伝わるから生活はしていけるけど、英語力があればより楽しかったのではないかなと思いました。アラジンの劇を見ているとき、ほぼ理解できなかったのが悔しかったです。

未来の後輩へメッセージ！

僕は、ニューヨークの道端でクレカの決済端末を握りしめた黒人の方に半分騙され、1万円取られました。皆さんは道端で決済はしないように気を付けてください。ただ、思い出話にはなると思います。



英語で会話

建築学部建築学科2年
派遣先大学：ローワン大学

授内容

9時から12時までListening, Speaking & Readingなどをする。トルコ、パナマ、メキシコなどから来た英語を第二言語とする学生と話し合いをすることが多い

滞在先について

2人1部屋で4部屋で1つの共有スペースがあり、キッチントイレなどを最大8人で共有する

授業外・休日の過ごし方

月から木曜日は午前中授業があり、午後は完全に自由時間
金土日は休み
フィラデルフィアやニューヨークに行った

プログラム費以外でかかった費用

準備費用が3,4万円
アメリカで使ったのが15万円程度

語学研修を通して感じたこと

本場の英語は早い
流ちょうに会話することは想像よりも難しい
スペイン訛り、トルコ訛りの英語を聞き取るのはもっと難しい

未来の後輩へメッセージ！

全てのことは何とかなる



楽しすぎて一か月があっという間に過ぎてしまった！

工学部電気ロボット学科1年

派遣先大学：ローワン大学

授業内容

発音とスピーチの作文のやり方を学んだ。

滞在先について

フィラデルフィアやニューヨークに近くて週末は暇にはならない

授業外・休日の過ごし方

現地大学生と交流

プログラム費以外でかかった費用

食費やお土産代併せて8万円程度

語学研修を通して感じたこと

多様な文化や価値観を学んだ

未来の後輩へメッセージ！

2週間より4週間を絶対にしたほうがいいです



刺激的な一か月でした！

システム理工学部電子情報システム学科2年
派遣先大学：ローワン大学グラスボロ校

授業内容

ライティングとスピーキングの授業が一コマずつあります。レベルが5段階あり、私はレベル3でした。授業内容は高校レベルの文法を扱っており難易度的には優しかったです

滞在先について

私が滞在したグラスボロはニュージャージー州にあり近辺にはフィラデルフィア、ワシントンD.Cがあります。

授業外・休日の過ごし方

近辺にフィラデルフィア、ワシントンDC、ニューヨークがあるため、休日にそれらの観光地に行きました。授業後は昼食を食べた後にジムに行ったり海外の友人と遊んだりしました。

プログラム費以外でかかった費用

食事代はプログラム費に含まれていたもので日常生活でお金を使う機会はあまりありませんでしたが、観光地に行った際にかかなり使ってしまう15万前後はかかりました。

語学研修を通して感じたこと

正直、最初アメリカに対して強い不信感を持っており、様々なことに警戒していましたが向こうで会った人たちの人柄が非常に良く、先入観で物事を決めつけてはいけないと改めて感じました

未来の後輩へメッセージ！

何事も挑戦！！
学生の間でしかできないぞ！
留学に興味が少しでもあったら絶対に行ったほうが良い



1年生のうちにやっておいてよかったです！

工学部電子工学科 1年
派遣先大学：ローワン大学

授業内容

中学-高校で習った英文法、小論文、ディベート、プレゼンを行いました。学生と話して意見をまとめ、発表する機会が多かったです。Writing, Speakingどちらの授業も先生からフィードバックを貰うことができます。

滞在先について

食堂まで歩いて10分、教室まで15分で、道中にはセブンイレブン、レストラン、ピザ屋、アイスやクッキーのお店がありました。ニューヨークまで車で2時間、フィラデルフィアまで車で30分の位置にあります。

授業外・休日の過ごし方

平日は、大学内にあるご飯屋さん、プラネタリウム、本屋をめぐりました。また、仲良くなった他国の友達とご飯を食べに行きました。休日は芝浦の友達と旅行計画をたて、たくさんの場所を巡りました。

プログラム費以外でかかった費用

ワシントン観光
フィラデルフィア観光
ニューヨーク観光
食費
洗濯費
あわせて約15万円です。

語学研修を通して感じたこと

自分の積極性の欠如を感じました。授業に参加すると他国学生の発言力、分からないことをためらわず質問する姿勢に圧倒されたからです。自分の英語力は何が弱点かにも気づくことができました。

未来の後輩へメッセージ！

「留学に行ったら価値観が変わるかも」と思い留学しました。自分の中のあたりまえが通用しない環境に身を置くことはすごく刺激的です。それが、成長するきっかけになると思います。ぜひ1年のうちに。



1 か月のアメリカ生活最高でした！！

工学部土木工学課程 1 年 派遣先大学：ローワン大学

授業内容

事前に課される英作文を用いてクラス編成(Lv1~5)が行われました。1クラス10人~20人程度で様々な国からの留学生が在籍しています。アジア圏は少なく、中南米出身の方が多くいた印象です。授業は1コマ 1時間30分で、[Writingと文法]・[presentation]の2つの授業があり、午前中で授業が終わります。授業は全て英語で実施され、疑問点があっても英語で質問しなければいけないので多少苦戦はしましたが、グループワークやペアワークがたくさんあったため、listening力やSpeaking力を高めることができたと思います。

滞在先について

大学の寮に滞在しました。私が滞在した寮も含め、大学に併設されている寮はどれも綺麗だった印象があります。1つの部屋に4室ついており、1室1名または2名で泊まる形になっています。様々な国の学生と同じ部屋になるため、日常的に英語を使う状況が整っています。部屋に洗濯機は設置されていませんが、フロアごとに洗濯機・乾燥機が3台ずつ設置されているため、洗濯には困りませんでした。また、学食まで徒歩5分・ジムまで徒歩2分だったのですごく立地が良かったです。部屋には冷蔵庫や電子レンジ、IHがあるので料理することも可能です。

授業外・休日の過ごし方

授業日(月曜から木曜)の午後に加え、金土日は終日フリータイムとなります。授業日の午後は、大学に併設されているジムに行ったり、現地学生を対象に行われている日本語クラスの見学をしたりしました。週末は、ニューヨークやワシントンD.C、フィラデルフィアへ観光に行きました。また、授業外や休日の時間を使って、大学の部活動やサークルに参加することもできます。日本ではないようなクラブが多くあり、大学の施設もとても充実していました。



1 か月のアメリカ生活最高でした！！

工学部土木工学課程 1 年
派遣先大学：ローワン大学

プログラム費以外でかかった費用

私は、1日3食のミールプランとジムの使用料を事前に払っていたため、毎日食費がかかることはありませんでした。しかし、飲み水や洗剤、トイレトペーパーなどの生活必需品が寮にはなかったため、現地のスーパーで購入しました。洗濯機や乾燥機を使うときには1回 1.5\$かかりました。また、週末の観光やお土産代が最もお金がかかりました。近くに電車が通っておらず、遠出するときの手段はUberとなるため、費用がかさんでしまいました。円安ということもあり、物価高を身に染みて感じました。

語学研修を通して感じたこと

私にとって、この1か月の語学研修は初めての海外経験となりました。14時間の時差や食文化の違い、英語で行われる授業など、環境の変化が大きく、体調を崩してしまったこともありましたが、アメリカでたくさんの素敵な仲間と出会い、素晴らしい景色を見ることができました。また、自分の意見を英語で伝えることの難しさを感じ、大学在学中に長期留学へ行きたいという思いが強くなりました。辛いことも楽しいこともたくさん経験したアメリカでの生活は、間違いなく自分自身にとってかけがえのない時間となったと思います。

未来の後輩へメッセージ！

この記事を見ているということは、留学に少しでも興味があるということだと思います。迷っているぐらいなら、どこの国・大学でも良いので絶対に留学へ行くべきだと思います。想像しているよりもたくさんの素晴らしい経験をすることができるはずです。ローワン大学は、アメリカの東海岸に位置しています。そのため、社会人になってから観光で行こうとすると、旅行期間や費用の面から少し拒まれる方が多いと思います。だからこそ、この学生の間にはアメリカの西ではなく、東海岸沿いに留学するのは一つの良い選択となるのではないのでしょうか。